



平成 20 年 3 月期 第 1 四半期 財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 23 日

上場会社名 日本板硝子株式会社 上場取引所 東証一部・大証一部
 コード番号 5202 URL <http://www.nsg.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 藤本 勝司
 問合せ責任者 (役職名) 広報・IR部長 (氏名) 藤井 一光 TEL (03)-5443-9477

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	217,804	244.9	12,149	851.3	8,006	-	46,915	94.5
19年3月期第1四半期	63,154	1.2	1,277	44.6	421	87.9	24,115	874.2
19年3月期	681,547	-	23,822	-	8,001	-	12,095	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	70	19	65	98
19年3月期第1四半期	54	26	36	11
19年3月期	21	85	20	28

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第1四半期	1,475,305	410,379	26.8	590	50
19年3月期第1四半期	1,301,933	279,371	20.2	586	74
19年3月期	1,408,983	350,625	23.9	504	55

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	15,971	75,779	6,951	222,781
19年3月期第1四半期	2,957	314,076	200,329	153,032
19年3月期	75,379	297,644	190,068	159,762

2. 配当の状況

前第1四半期及び当第1四半期のいずれにおいても、当該四半期会計期間のいずれかの日を基準日とする剰余金の配当は行っておりませんので、当該項目の記載は省略しております。

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
中間期	430,000	57.4	25,000	191.0	14,000	93.1	47,000	132.0	70 32
通期	850,000	24.7	45,000	88.9	27,000	237.4	53,000	338.2	79 30

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 連結業績予想に関する事項につきましては、本日平成19年8月23日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」の通り修正しております。
2. 連結業績見通しは、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。その要因の主なものとしては、主要市場(日本、欧州、米州、アジア等)の経済環境及び製品需給の変動、為替相場及び金利の変動、主要原燃料価格の変動等があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 全体の状況

当第1四半期の日本経済は、原油をはじめとする素材価格の高止まりと金利上昇、円安によるコスト上昇などの懸念材料はありましたが、設備投資の堅調さや、雇用の広がり個人消費の回復も見られ、緩やかな景気拡大基調が続きました。

欧州では、ロシア・東欧の堅調な成長の継続に加え、西欧における景気拡大が見られました。

北米では、住宅投資の減少などにより、国内市場は成長鈍化傾向にあります。

その他、南米・中国等では、経済の高成長に支えられ、好調を保っています。

情報電子分野では、世界のPC、携帯電話などの情報機器の出荷も概ね高い水準を持続しています。

ガラス繊維分野では、欧州向けなど関連市場の伸びにより堅調を維持しました。

当社は、2006年6月に買収完了したピルキントン社の業績について、前第2四半期より連結損益計算書に計上しております。これにより当第1四半期業績は、売上高、利益ともに、前年同期比で大幅に上昇しております。

また、豪州の板ガラス事業子会社譲渡及び投資有価証券の売却により、特別利益497億14百万円を計上しております。

(2) セグメント別の状況

建築用ガラス事業

欧州では、旺盛な需要の下で販売価格の上昇や、付加価値品の出荷増などにより、ほぼ全域において好業績となりました。川下製品も全域で業績拡大しました。

日本では、厳しい市況が続く中、売上はほぼ前年並みの水準でしたが、前年同期の型板ガラス生産調整等のマイナス要因がなくなったことなどにより業績は改善しました。

北米では、国内需要が低迷する中で、出荷量、価格ともに弱含んだことにより、減収となりました。

その他地域では、南米においては、域内市場の活況により、好調を継続しています。東南アジアでは売上は回復基調にあります。

この結果、当セグメント全体では売上高1,008億61百万円、営業利益67億56百万円となりました。

自動車用ガラス事業

欧州では、新車向け(OE)は引き続き堅調に推移しており、補修用(AGR)についても、前年を上回る水準になりました。

日本及び東南アジアでは、域内販売の減速の下、新車組立台数の減少により減収となりました。

北米では、新車向け(OE)は前年並みの水準に終わりましたが、補修用(AGR)は前年比やや改善しました。

その他地域では、南米及び中国において、前年比増収となっています。

この結果、当セグメント全体では、売上高951億30百万円、営業利益68億57百万円となりました。

その他の事業(機能性ガラス事業及びその他)

当セグメントでは、旧来の当社の情報電子分野及びガラス繊維分野からなる「機能性ガラス事業」と、「その他分野」を合算しております。

「情報電子分野」では、複合機能プリンター向けの光レンズや中小型液晶用ガラス基板は、堅調に推移しましたが、当社連結子会社が手がける小型液晶パネルの販売が低迷したことで売上は前年同期比でほぼ横ばいとなりました。

「ガラス繊維分野」では、欧州向けゴムコードが引き続き好調であったことなどにより前年同期比増収となりました。

「その他分野」では、ピルキントン社の連結子会社化により、エンジニアリング関連の売上計上が新たに算入されましたが、この他に日本・英国における本社機能共通費・システム等費用が計上されています。

この結果、このセグメント全体では、売上高 218 億 12 百万円、営業損失 14 億 59 百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、1兆4,753億5百万円となり、前期末より663億21百万円増加しました。

当第1四半期末の有利子負債残高は、5,864億円29百万円となり、前期末より253億11百万円増加していますが、これは主として為替レートの影響によるものです。有利子負債から現預金を除いた正味負債残高は、豪州事業の売却により368億71百万円減少し、3,633億32百万円となりました。

当第1四半期のキャッシュ・フローの概況については、営業活動によるキャッシュ・フローは159億71百万円のマイナスになりましたが、これは主として買収の為の有価証券売却益に拘わる法人税等の支払い233億37百万円によるものです。投資活動によるキャッシュ・フローについては、豪州事業の売却による収入などにより、757億79百万円のプラスになりました。営業活動と投資活動をあわせたフリー・キャッシュ・フローは、598億8百万円のプラスになりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の世界経済の見通しにつきましては、全般的には引き続き景気は堅調に推移していくものと考えられますが、原油価格の動向や、北米での景気減速の動向などの懸念すべき要因が存在しております。

また、今後の為替及び金利の変動により、当社業績に影響を与える可能性があります。

セグメント別の見通しとしては、

(1) 建築用ガラス事業

主力となる欧州では引き続き需給のタイト感が続き、業績は好調に推移するものと予想されます。

その他南米なども全般に堅調さを保っていくものと見ていますが、日本・米国は厳しい環境の下、様々な施策を打ってゆく必要があります。

(2) 自動車用ガラス事業

欧州での新車用・補修用ガラスの出荷が今後も堅調に推移するものと予想されます。こうした中、当社は引き続き新商品、高付加価値商品の拡販と、コストダウン、及びグローバル化する自動車市場への拡大展開を目指してまいります。

(3) その他の事業

引き続き堅調な市場環境が予想される中、情報電子分野では、より高付加価値な中小型液晶用ガラス基板の拡販や、引き続き伸長する複合機能プリンター市場への積極的な展開を図るとともに、ガラス繊維分野では特殊製品での「ナンバーワン、オンリーワン」の戦略をさらに推し進め、新商品開発のスピードアップと、グローバル展開による拡大発展を目指してまいります。

(4) 業績予想の修正について

当社グループの平成20年3月期の業績については、本日付けの「業績予想の修正に関するお知らせ」で開示しておりますように、当社の業績が概ね想定通り進捗するなか、為替が当初計画(対英ポンドレート:215円)より円安に推移しており、前回発表時(平成19年8月9日)の予想を上回る見込となりましたため、下記の通り修正しております。

中間期(平成19年4月1日～平成19年9月30日)の業績予想 (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	420,000	23,000	12,000	39,000
今回修正予想(B)	430,000	25,000	14,000	47,000
増減額(B-A)	10,000	2,000	2,000	8,000
増減率(%)	2.4%	8.7%	16.7%	20.5%
前期(平成19年3月中間期)実績	273,259	8,589	7,250	20,259

通期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の業績予想 (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	830,000	42,000	24,000	45,000
今回修正予想(B)	850,000	45,000	27,000	53,000
増減額(B-A)	20,000	3,000	3,000	8,000
増減率(%)	2.4%	7.1%	12.5%	17.8%
前期(平成19年3月期)実績	651,547	23,822	8,001	12,095

参考:為替レート(対英ポンドレート)につきましては、以下の通りです。

当初計画(通期)	215円
第1四半期 期中平均(実績)	239円
第2四半期以降 9ヶ月平均(予想)	225円
通期 期中平均(予想)	230円

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(減価償却資産の減価償却の方法の変更)

法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成19年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。この変更による影響は軽微であります。

5.(要約)四半期連結財務諸表

(1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	平成19年3月期 第1四半期末	平成20年3月期 第1四半期末	増減	平成19年3月期末
	金額	金額	金額	金額
(資産の部)				
流動資産				
現金及び預金	154,541	223,096	68,555	160,914
受取手形及び売掛金	155,000	153,185	1,814	148,584
たな卸資産	120,568	120,645	76	113,259
その他	23,309	22,077	1,232	43,078
流動資産合計	453,420	519,004	65,584	465,836
固定資産				
有形固定資産	394,185	409,826	15,640	396,586
無形固定資産	297,591	405,833	108,241	399,498
投資その他の資産	156,736	140,641	16,095	147,062
固定資産合計	848,513	956,300	107,787	943,146
資産合計	1,301,933	1,475,305	173,371	1,408,983
(負債の部)				
流動負債				
支払手形及び買掛金	120,550	86,819	33,731	98,291
短期借入金	131,136	107,509	23,626	107,316
その他	97,058	226,764	129,705	231,981
流動負債合計	348,745	421,093	72,347	437,589
固定負債				
社債	149,500	43,000	106,500	43,000
長期借入金	384,002	435,919	51,916	410,800
その他	140,314	164,913	24,598	166,967
固定負債合計	673,817	643,832	29,984	620,768
負債合計	1,022,562	1,064,925	42,362	1,058,358
(純資産の部)				
株主資本				
資本金	42,811	96,147	53,335	96,147
資本剰余金	52,123	105,289	53,166	105,289
利益剰余金	118,570	150,216	31,645	105,914
自己株式	349	473	123	450
株主資本合計	213,156	351,179	138,023	306,900
評価・換算差額等				
その他有価証券 評価差額金	26,790	16,765	10,024	25,881
繰延ヘッジ損益	-	2,369	2,369	3,048
為替換算調整勘定	23,446	29,095	5,649	7,507
評価・換算差額等合計	50,236	43,491	6,744	30,340
新株予約権	-	36	36	26
少数株主持分	15,978	15,672	306	13,357
純資産合計	279,371	410,379	131,008	350,625
負債及び純資産合計	1,301,933	1,475,305	173,371	1,408,983

(2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	平成19年3月期 第1四半期	平成20年3月期 第1四半期	増減	平成19年3月期
	金額	金額	金額	金額
売上高	63,154	217,804	154,649	681,547
売上原価	46,560	149,675	103,114	478,700
売上総利益	16,593	68,129	51,535	202,846
販売費及び一般管理費	15,316	55,980	40,663	179,024
営業利益	1,277	12,149	10,871	23,822
営業外収益	2,740	5,108	2,367	15,476
営業外費用	3,596	9,250	5,654	31,297
経常利益	421	8,006	7,584	8,001
特別利益	42,190	49,714	7,523	51,555
特別損失	1,166	79	1,086	21,498
税金等調整前第1四半期 (当期)純利益	41,446	57,641	16,195	38,057
法人税、住民税及び事業税	17,713	7,904	9,808	28,068
法人税等調整額	394	1,890	2,284	5,063
少数株主利益	11	931	919	2,957
第1四半期(当期)純利益	24,115	46,915	22,799	12,095

(3) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	平成19年3月期 第1四半期	平成20年3月期 第1四半期	平成19年3月期
区分	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前第1四半期(当期)純利益	41,446	57,641	38,057
減価償却費	3,478	15,761	51,350
減損損失	-	-	683
売上債権の増減額	511	2,017	6,206
たな卸資産の増減額	1,516	3,418	2,822
仕入債務の増減額	6,445	10,170	4,822
その他	31,498	41,718	11,281
小計	4,953	16,077	92,661
利息及び配当金の受取額	1,265	4,074	9,925
利息の支払額	1,515	12,786	19,277
法人税等の支払額	1,746	23,337	7,930
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,957	15,971	75,379
投資活動によるキャッシュ・フロー			
固定資産の取得による支出	4,560	12,195	49,355
固定資産の売却による収入	538	1,633	12,822
投資有価証券の取得による支出	380,317	3,579	321,723
投資有価証券の売却による収入	90,489	87,950	62,578
その他	20,226	1,970	1,966
投資活動によるキャッシュ・フロー	314,076	75,779	297,644
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額	28,788	5,068	2,474
長期借入金の借入による収入	170,045	9,464	293,672
長期借入金の返済による支出	1,157	8,054	97,052
配当金の支払額	1,328	2,005	3,029
その他	3,981	1,287	1,046
財務活動によるキャッシュ・フロー	200,329	6,951	190,068
現金及び現金同等物に係る換算差額	31,327	10,162	12,797
現金及び現金同等物の増減額	142,117	63,019	19,398
現金及び現金同等物の期首残高	179,158	159,762	179,158
現金及び現金同等物の増加 連結範囲変更	115,991	-	1
現金及び現金同等物の第1四半期(期末)残高	153,032	222,781	159,762

(4) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前第1四半期(自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	硝子・建材 事業	情報電子 事業	硝子繊維 事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	41,408	10,648	8,494	2,602	63,154	-	63,154
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	216	92	49	1,061	1,419	(1,419)	-
計	41,624	10,740	8,544	3,664	64,573	(1,419)	63,154
営業費用	41,685	9,988	7,496	4,135	63,306	(1,429)	61,877
営業利益(損失)	60	752	1,047	471	1,267	9	1,277

当第1四半期(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	建築用 ガラス事業	自動車用 ガラス事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	100,861	95,130	21,812	217,804	-	217,804
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	799	922	830	2,552	(2,552)	-
計	101,660	96,053	22,642	220,356	(2,552)	217,804
営業費用	94,904	89,196	24,101	208,201	(2,546)	205,655
営業利益(損失)	6,756	6,857	1,459	12,154	(5)	12,149

前期(自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	建築用 ガラス事業	自動車用 ガラス事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	320,357	268,229	92,960	681,547	-	681,547
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,496	1,678	3,243	6,418	(6,418)	-
計	321,854	269,907	96,204	687,966	(6,418)	681,547
営業費用	305,374	256,868	101,808	664,050	(6,325)	657,725
営業利益(損失)	16,479	13,039	5,603	23,915	(93)	23,822

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分の方法は、売上集計区分によっています。

2. 事業区分に属する主要な製品名称

(前第1四半期)

硝子・建材事業

型板ガラス、フロート板ガラス、磨板ガラス、加工ガラス、
建築材料、環境保全機器等

情報電子事業

光・ファインガラス製品、産業用ガラス製品、LCD製品等

硝子繊維事業

特殊硝子繊維製品、エアフィルタ関連製品等

その他の事業

設備エンジニアリング、試験分析等

(当第1四半期)

建築用ガラス事業

型板ガラス、フロート板ガラス、磨板ガラス、加工ガラス、
建築材料等

自動車用ガラス事業

加工ガラス等

その他の事業

光・ファインガラス製品、産業用ガラス製品、LCD製品、
特殊硝子繊維製品、エアフィルタ関連製品、環境保全機器、
設備エンジニアリング、試験分析等

3. 事業区分の変更

前期より、従来「硝子・建材事業」に含めて表示していた「建築用ガラス事業」と「自動車用ガラス事業」を区分表示し、区分表示していた「情報電子事業」及び「硝子繊維事業」について「その他の事業」に含めて表示しています。

これは Pilkington 社の完全子会社化を受け、当社グループの事業区分を見直した結果、当社グループの事業区分の実態をより適切に反映し、事業の種類別セグメント情報の有効性を高めるために行っています。

なお、前第1四半期のセグメント情報を当第1四半期において用いた事業区分の方法により区分すると次のようになります。

前第1四半期(自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	建築用 ガラス事業	自動車用 ガラス事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	27,240	14,168	21,746	63,154	-	63,154
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	173	206	673	1,053	(1,053)	-
計	27,414	14,374	22,419	64,207	(1,053)	63,154
営業費用	27,595	14,252	21,085	62,933	(1,056)	61,877
営業利益(損失)	181	121	1,334	1,273	3	1,277

所在地別セグメント情報

前第1四半期(自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	51,343	8,297	469	3,043	63,154	-	63,154
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,682	2,952	12	93	8,741	(8,741)	-
計	57,026	11,249	482	3,137	71,896	(8,741)	63,154
営業費用	56,678	10,572	457	2,915	70,623	(8,746)	61,877
営業利益(損失)	348	677	24	222	1,272	4	1,277

当第1四半期(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	欧州	北米	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	51,055	113,065	30,945	22,738	217,804	-	217,804
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,154	67,453	5,488	5,558	84,655	(84,655)	-
計	57,209	180,519	36,433	28,296	302,459	(84,655)	217,804
営業費用	56,397	171,991	36,470	25,462	290,322	(84,667)	205,655
営業利益(損失)	811	8,527	37	2,834	12,136	12	12,149

前期(自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	日本	欧州	北米	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	226,061	294,194	87,559	73,732	681,547	-	681,547
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	23,793	172,592	11,681	19,101	227,168	(227,168)	-
計	249,854	466,786	99,240	92,834	908,715	(227,168)	681,547
営業費用	249,445	451,111	98,359	85,984	884,900	(227,175)	657,725
営業利益(損失)	409	15,675	881	6,850	23,815	7	23,822

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。
2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(前第1四半期)

アジア 中国、マレーシア、フィリピン等
北米 米国、カナダ
その他の地域 ヨーロッパ等

(当第1四半期)

欧州 イギリス、ドイツ、イタリア等
北米 アメリカ、カナダ
その他の地域 南米、中国、マレーシア等

3. 地域区分の変更

前期より、従来「その他の地域」含めて表示していた「欧州」を区分表示し、区分表示していた「アジア」を「その他の地域」に含めて表示しています。

これはピルキントン社の完全子会社化を受け、当社グループの地域区分を見直した結果、当社グループの地域区分の実態をより適切に反映し、所在地別セグメント情報の有効性を高めるために行っています。

なお、前第1四半期のセグメント情報を当第1四半期において用いた地域区分の方法により区分すると以下ようになります。

前第1四半期(自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	欧州	北米	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	51,343	3,043	469	8,297	63,154	-	63,154
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,682	93	12	2,952	8,741	(8,741)	-
計	57,026	3,137	482	11,249	71,896	(8,741)	63,154
営業費用	56,678	2,915	457	10,572	70,623	(8,746)	61,877
営業利益(損失)	348	222	24	677	1,272	4	1,277